



社協シンボルマーク
「社協」は社会福祉協議会
の略称です

ふだんの くらしの しあわせ

2019.3.1

No.81

(年4回発行)

区社協だより

多摩



この広報紙は一部共同募金の
配分金で発行されています。



じぶんの町を良くするしくみ。

共同募金

10月1日～12月31日
〈赤い羽根募金〉〈年末たすけあい募金〉

ご協力ありがとうございます

今年度も、10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金」、12月1日から12月31日までの「年末たすけあい募金」にご協力くださいまして誠にありがとうございました。

たくさんの
善意が集まり
ました!



募金総額

21,121,091円

※平成31年1月31日現在



共同募金 街頭募金

募 金 種 別	赤い羽根	年末たすけあい
戸 別 募 金	10,472,532	7,600,377
街 頭 募 金	780,477	69,475
法 人 募 金	838,000	0
校 内 募 金	270,028	0
職 域 募 金	486,203	0
そ の 他 募 金	589,543	0
イ ベ ン ト 募 金	14,456	0
合 計	13,451,239	7,669,852

※戸別募金：地域の町会・自治会、民生委員などの地域の方に
ご協力いただいて集める募金です。(単位：円)



共同募金 区民祭

赤い羽根募金

つかいみち

共同募金は、都道府県ごとに行われています。災害の時などの例外を除き、集まった募金は神奈川県内の福祉活動に活用され、寄付した皆さんの身近な地域で役立てられている募金です。

年末たすけあい募金

つかいみち

年末たすけあい募金は、集めた募金を全て多摩区内の地域福祉活動に活用します。

平成30年度の募金の一部を活用して、障害をお持ちの世帯や高齢世帯等に民生委員児童委員を通じて「年末慰問金」を5,000円配布しました。

第11回多摩区社会福祉大会開催！

2月13日多摩市民館大ホールにて「第11回多摩区社会福祉大会」が華やかに開催されました！

大会当日は、多摩区民への社会福祉に関する啓発とともに、地域福祉に貢献された個人・団体に感謝を表することを目的として、記念式典と記念講演会が実施されました。

第一部の記念式典では、多摩区の地域福祉の推進に貢献された7名6団体の方に、田村会長から感謝の言葉とともに感謝状が贈呈されました。



第二部の記念映画上映では、「福耳」を上映いたしました。映画「福耳」は、NHK連続テレビ小説の「あまちゃん」、現在放送中の大河ドラマ「いだてん～東京オリムピック噺～」の脚本や、映画「ゲゲゲの女房」に水木しげる役で出演したり、現在ではマルチタレントとして活躍している宮藤官九郎の映画初主演作。

当日参加された方からは楽

しかったといったお声をたくさんいただきました。

また、開始前は大ホール内のスクリーンを使用して多摩区社会福祉協議会の活動を紹介するスライド上映も行ないました。

第11回となります多摩区社会福祉大会を、多くの区民の皆様にご参加をいただき盛大に迎えることができましたこと感謝申し上げます。

第11回多摩区社会福祉大会 表彰者一覧（順不同敬称略）

【社会福祉事業貢献者】	
登戸地区社会福祉協議会	宮地良彰
菅地区社会福祉協議会	大友真寿美
中野島地区社会福祉協議会	石山由美
稲田地区社会福祉協議会	関山 仁
生田地区社会福祉協議会	酒井百合子
【寄付者及び団体】	
宮部 勲	
松本久男	
セレサ川崎農業共同組合	
ベンリーたま	
川崎多摩ライオンズクラブ	
川崎西青色申告会	
神奈川県立百合丘高等学校	
ゆりストア	

老人いこいの家からのお知らせ

●「ふくし寄合処たま」を下記の4館で定期的に開催しています。

誰かとおしゃべりしたい・こういう時はどこに相談すればいいのかしらなどのちょっとした相談もでき、気軽に訪れることができる場所として「ふくし寄合処たま」を開催しています。年齢を問わず、赤ちゃんから高齢者の皆様にお越しいただけます。ほっと一息つく場所として提供しております。どうぞ気軽にお越しください。

長尾	第1水曜
登戸	第2火曜
中野島	第3金曜
南菅	第4金曜

開催時間は
各館共通
13:30～15:00

●「健康うた広場」を各いこいの家にて月1回開催しています。

気軽にカラオケを楽しめるように「健康うた広場」を開催しています。みんなで楽しく歌いましょう。



登戸	第2火曜
中野島	第3土曜
菅	第1木曜
南菅	第4金曜
錦ヶ丘	第1火曜
長尾	第1水曜
枳形	第3月曜

開催時間は
各館共通
13:00～14:30

詳細については、各いこいの家にお問い合わせ下さい。

●公開講座「トラビックで交通安全」を開催しました。

老人いこいの家を地域住民の皆様にも広く知っていただく目的で、「トラビックで交通安全」を開催しました。多摩警察署の方をお迎えし、交通安全事故防止を目的に、交通安全のお話とトラビック（交通事故防止のためのエアロビクス）を行いました。

参加された皆さん、真剣にお話を聞き、トラビックは無理のない範囲で体を動かしていました。





ボランティア入門講座



「おいしいコーヒーの淹れ方を学ぼう！

～カフェボランティアへの入口～」を開催しました

2月6日にボランティア活動に興味関心のある方を対象として、講座を開催しました。

菅にある喫茶店「珈琲家」のマスターに講師をしていただき、ドリップ式でのコーヒーの淹れ方を学びました。学んだ技術を活かして区内のコミュニティカフェで10名の方がボランティア活動体験をされています。地域福祉活動をしてみたいと思っていた男性の参加者が多くいらっしゃいました。



お話し相手(傾聴)ボランティアフォローアップ講座を開催しました。

12月10日に区内で傾聴活動をされている方を対象として、講座を開催しました。PLA(パートナーシップ&リスニングアソシエーション)の講師とともに、グループワークをとおして、活動歴の短い方は先輩から傾聴の日頃の活動に対する悩みや疑問を話すことで活動のヒントを得ることができ、経験のある方も傾聴の基本を改めて確認する場としていました。傾聴という普段は人の話を聞くことが活動の皆さんも、人に話をすることでより相手の気持ちに寄り添うきっかけとなったようでした。



日 時 平成30年12月10日(月)
13:30～16:00

会 場 福祉パルたま 研修室



講 師 NPO法人P.L.A 黒田敏郎氏、荒木美都子氏

研修内容 ①グループワーク：情報交換、課題の検討
②グループワーク：事例検討
③傾聴の基本をもう一度

福祉教育セミナー区域版 災害の時こそ手を取り合って ～もしも多摩区で災害が起こったら～ を開催しました

福祉に関心を持ってもらい、福祉についての理解者・支援者(ボランティア等)を増やすためのきっかけになるような場、そしてその気付きを地域に広げることを目的として福祉教育セミナー区域版を平成30年11月2日(金)14時から多摩市民館3階大会議室で開催いたしました。

災害がいつ、どこで起こるかわからない今日で、もしも・・・多摩区で災害が起こった場合どのようにして情報を共有していくのか、災害が起きた時に私たちは障害者の方、高齢者の方に対して何ができるのかなどを皆さんで考えていくというテーマで実施をいたしました。

パネリストには多摩区役所危機管理担当の職員、川崎市聴覚障害者情報文化センターの職員、元川崎市視覚障害者情報文化センターの職員、多摩区社会福祉協議会の職員と様々な機関よりお招きし、それぞれの視点から災害が起こったときの役割やどのような支援が必要なのかなどをお話いただきました。



なお、当日は74名の方が参加され、区民の方々も関心の高いテーマだったことが伺えました。



参加者の声

- 障害をもった人への接し方、身近所付き合いの大切さ、災害時での積極的な声かけが大切だとおもいました。
- 今後も防災について行なってほしい。本日参加してとても良かった。

お知らせ

多摩区内老人いこいの家7館・多摩老人福祉センターの指定管理者決定

平成31年4月から5年間、多摩区内の老人いこいの家7館(登戸・菅・錦ヶ丘・長尾・枳形・中野島・南菅)と、多摩老人福祉センターの指定管理者に、川崎市社会福祉協議会及び多摩区社会福祉協議会が川崎市より指定されました。

2つの社会福祉協議会のネットワークと地域福祉活動の経験を活かし、老人いこいの家と老人福祉センターの連携をより緊密にしてそれぞれの事業に取り組んでまいります。

また、高齢者と子供たちなど多世代交流や、地域交流事業もこれまで以上に積極的に実施し、だれもが気軽に立ち寄れる施設づくりを目指していきます。

第19回

多摩ふれあいまつり イベントボランティア募集♪

多摩ふれあいまつりは、「わたしとあなたとこの街と」をテーマに、障がいのある方やボランティアの団体・グループが、日ごろ地域で行っている活動を紹介し、「心のバリアフリー」についての理解と啓発を目指して開催するおまつりです♪

イベントボランティアの活動は、前日の会場設営、当日の参加団体へのお手伝いなどとなります。

障がいのある方々の活動に関心のある方、ボランティア活動に関心のある方、一緒に楽しく素敵なおまつりを作り上げましょう。高校生以上の方ならどなたでも大歓迎です。

皆様のご参加をお待ちしております。

【日 程】①前日準備：6月15日(土) 13:00～17:00

②開 催 日：6月16日(日) 8:30～17:00

【会 場】多摩区総合庁舎

【申込・問合せ】多摩区社会福祉協議会

電話 044-935-5500

メール tamaku@cs-w-kawasaki.or.jp



主 催：多摩ふれあいまつり実行委員会、川崎市教育委員会

ご寄付の
お礼

～多摩区の地域福祉の増進にご協力いただき、誠にありがとうございます～

皆様から頂戴した寄付金品は、多摩区内で活動するボランティア団体や福祉施設への支援に活用させていただきました。

寄付者一覧【平成30年11月1日～平成31年1月31日】

(順不同・敬称略)

●寄付金(計8件/453,129円)

- ・トトロ母親クラブ
- ・上原善太郎
- ・生田小学校昭和19年度卒業生有志
- ・ベンリーたま
- ・日本女子大学教職員組合
- ・神奈川県立百合丘高等学校
- ・生田地区町会連合会
- ・匿名1件

●寄付のお願い

多摩区社会福祉協議会では、皆様からの寄付金を財源としてボランティア団体や障害当事者団体への活動費の支援など、地域福祉の推進に向けた取り組みを行っています。

フリーマーケットなどのイベントでの売り上げ、ご家庭の貯金箱に貯まったお金や臨時の収入の一部など、皆さまのあたたかなお気持ちを寄せていただきたくお待ちしております。

なお、個人の方は、所得税及び住民税の控除を受けることができます。法人の場合は、一定の限度額までを損金として取扱うことができます。